

展示会だより

■ INCHEM2017 プラントショー & 水イノベーション

2017年11月20日～22日 東京ビッグサイト国際展示場にて、公益社団法人化学工学会／一般社団法人日本能率協会が主催する INCHEM TOKYO 2017が開催され、当社は、プラントショーにプロセス機器事業部、水イノベーションに営業本部産業ソリューション営業部が出展を行いました。

前回に引続き、一つのブースで共同出展しました。当社ブースには約800名の方に来訪して頂きました。

プロセス機器事業部は、業界のリーディングカンパニーとしてグラスライニングのウィークポイントと言われる伝熱性を大幅に改善した高伝熱ガラスに導電性を付与したハイブリッドグラスライニングを開発・展示致しました。またハイブリッドグラスライニングを施工した高機能反応機を展示し、グラスライニング機器特有のクランプを使用しない急速開閉装置付きの本体フランジを採用するなど新たな GL 機器や熱交換器等の実物を多数展示し、商品を PR しました。

また出展セミナーにて「最新のグラスライニング～多様化する機能性 GL への取り組み」「ろ過・乾燥技術～高度化する封じ込め・コンタミレスへの取り組み」の2テーマの発表を行い、どちらも満席になるなど、当社技術への注目の高さを感じました。



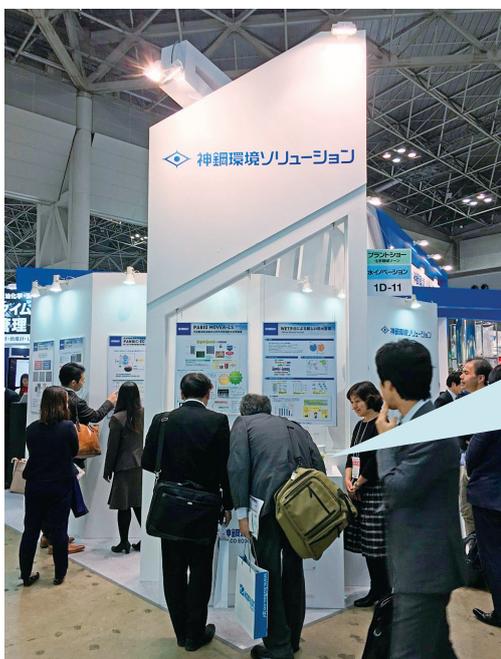
拡大図



高機能反応機や熱交換器など実機展示（プラントショー展示側）

営業本部産業ソリューション営業部は、「省エネ、省廃棄物に向けた設備・薬剤提案から、メンテナンスまでトータルソリューションを提供」をテーマに、主力である排水処理技術を中心に WET（生物応答を利用した排水管理手法）や CT ウォッチをパネル展示し、WET に用いる生物のひとつであるゼブラフィッシュ等や PABIOMOVER 充填材を水槽で展示しました。

御来場者の方から「排水の処理に困っているから対策を考えたい」や、「排水処理設備の老朽化更新を検討している」と言った今後の営業活動に繋がる貴重なご意見を多数頂く事ができ、非常に有意義な展示会となりました。



拡大図

WET（ゼブラフィッシュ等）、PABIOMOVER 充填剤を展示（水イノベーション展示側）

■ RWM 2017 - Resource efficiency & Waste Management solutions 2017

イギリス・バーミンガムの NEC・Birmingham にて2017年9月12日（火）～9月14日（木）の3日間、イギリス最大のリサイクルと廃棄物処理に関わる展示会 RWM2017に出展しました。

EU 向けガス化溶融炉システムのフロー展示を中心に、会社概要、当社技術紹介、福井バイオマス等のパネル展示を行いました。本展示会には、7回目の出展となります。今回は約500社が出展、2万人の来場者がありました。欧州のみならず、北米、中東、アジアからも多数来場していました。ほとんどの来場者は、WEB で来訪先の会社情報を入手していました。

